

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	所管課	主要 施策 対象	うち多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	25年度決算額 [千円]	26年度決算額 [千円]	総合評価	①評価の理由 ②平成27年度に取組む改革・改善内容	27年度予算額 [千円]
1	一般	2	1	5	412効率的で健全な 行財政運営の推進	契約事務に関する経費	契約管財課			①入札参加資格申請データを契約管理システムで管理し、 契約事務の効率化を図る。 ②登録業者の管理及び入札事務を合理化する必要性が生じている。	7,458	4,936	6精査・検 証	①将来的には電子調達システムへ移行することとなるが、 当面は紙入札(物品等)も継続していく。 ②業務委託案件の電子入札の本格実施に向け準備を進める。	6,575
2	一般	2	1	5	412効率的で健全な 行財政運営の推進	工事検査に要する経費	契約管財課			①鎌ヶ谷市工事検査要領に基づき、工事検査を実施する。 ②公共事業の透明性が問われるようになり、契約履行の確保の重要性が高まっている。	354	362	6精査・検 証	①今後も工事の適正な履行と工事目的物の良好な品質確保に努める。 ②工事の適正な履行と工事目的物の良好な品質確保に努める。	387
3	一般	2	1	7	412効率的で健全な 行財政運営の推進	庁舎管理に要する経費	契約管財課			①庁舎施設の適切な維持管理補修や主要設備に関する保守点検を行う。 ②施設や設備の老朽化が進行しているため、適切な維持管理が必要である。	111,797	111,926	6精査・検 証	①大規模な修繕等に関する長期的な展望を踏まえながら、 日々の適正な維持管理の実施によって、施設の延命化を図る必要がある。 ②修繕計画に基づき庁舎設備の修繕を実施する。	130,430
4	一般	2	1	7	412効率的で健全な 行財政運営の推進	庁用車管理に要する経費	契約管財課			①庁用車の一部を集中管理する。老朽化し使用に耐えられない車両は適宜廃車し、低公害車等を導入する。 ②廃車するサイクルが間に合わず、故障車が多くなっている。	46,090	44,232	6精査・検 証	①現状の車両を有効に活用できるよう引き続き、適正な管理を行っていく。 ②車両の長寿命化及び適正な車両管理を継続するため、車両の不具合、故障箇所の早期発見に努める。	48,014
5	一般	2	1	7	412効率的で健全な 行財政運営の推進	財産の取得等に要する経費	契約管財課			①普通財産用地の維持管理を行う。 ②土地の売り払いに対し買取要望者が現れないため、普通財産用地が増加している。	2,799	4,390	6精査・検 証	①普通財産用地について、適正な管理を行う。 ②普通財産用地について、雑草処理や樹木剪定などを実施し適正な維持管理を行う。遊休土地については、適正価格により売却を行っていく。	2,338
6	一般	2	1	7	412効率的で健全な 行財政運営の推進	市庁舎設備機器改修工事	契約管財課	○	○	①老朽化した庁舎設備機器の改修工事を実施する。 ②施設の老朽化が進んでいることから、計画的な修繕を実施している。	8,380	103,226	1終了	①大規模な修繕等に関する長期的な展望を踏まえながら、 日々の適正な維持管理の実施によって、施設の長寿命化を図る必要がある。 ②電気設備及び監視システムの改修工事については平成26年度で終了。	0
7	一般	2	1	7	233防災対策の強化	市庁舎免震改修工事	契約管財課	○	○	①市庁舎の免震改修工事を行う。 ②今後、30年以内に首都直下型地震が発生すると予想されている中で、早期の免震化が求められている。	33,616	40,000	6精査・検 証	①大規模な修繕等に関する長期的な展望を踏まえながら、 日々の適正な維持管理の実施によって、施設の長寿命化を図る必要がある。 ②来庁者の安全に配慮して施工するため仮設計画等について十分な検討を行う。通常業務に支障が生じる事の無い様、関係各課と調整を行い工事を実施する。	1,450,000
8	一般	13	1	1	134高等教育の充実	用地借上げに要する経費	契約管財課			①鎌ヶ谷土地賃貸借料算定基準(賃借料基準額)等に基づき、民間地権者から用地の借上げを行う。 ②特になし。	2,728	2,728	6精査・検 証	①今後とも、地権者からの買い取り要望との調整を図りながら、 適正な賃借料基準額に基づき借地を行う。 ②鎌ヶ谷高校の敷地及び通学路用地について、継続して鎌ヶ谷市が借り受けていく。	2,933